SUSTAINABLE GALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

豊橋のシンボル・市電

活動の動機

「豊橋のシンボル」として抱えられている豊鉄東田本線が、より多くの 人に認知されてほしいと思ったから。またそのために、どのような課題 が豊鉄東田本線にあるのか知りたかったから。



取組・活動 実施日

令和3年10月6日

ゴール

11

解決したい地域の課題

現在、東海道で運行している市電は豊橋鉄道市内線のものが唯一である。そんな豊橋でも市電の利用人数は増加しておらず、このままだと老朽化していく一方なので、良さを広めて市電の需要を増やしていきたい。

目指す将来の姿

自動車やバスの普及によって、市電の利用が少なくなっているが、最近は高齢者の免許返納が進められている。そのため、交通手段が限られる高齢者のために路面電車の環境整備をし、若者のためにネットの完備、漫画の設置をして、利用人口を増やすことで話題にさせて、街を活性化させることが目標。

活動の内容

私たちの班は全校に市電の利用状況、利用目的のアンケートをとりました。アンケート結果6割の生徒が市電に乗ったことがあると回答しました。しかしながら、最後に市電を利用したのは半年以上前という生徒がほとんどで、利用者の目的は受験や部活の際の移動が大半でした。利用者を少しでも増やすために小規模ではありますが、呼びかけを行いました。